

平成 30 年度 第 2 回 かほく市子ども・子育て会議 会議録

○会議の概要

開催日時	平成 31 年 3 月 11 日（月）13 時 30 分から 15 時 15 分まで	
開催場所	ほのぼの健康館 2F 研修室	
出席者の氏名	委員	西村委員、本多委員、東委員、竹中委員、西盛委員、古谷委員、星名委員、細井委員、瀧淵委員、喜多委員、玄海委員（以上 11 名）
	事務局	市民部長：森田、子育て支援課長：中田、健康福祉課長：越井、子育て支援課長補佐：清水、子育て支援課指導保育士：山岸、子ども総合センター次長：大浦、子育て支援課係長（児童家庭係）：寺嶋、子育て支援課係長（子育て支援係）：卯坂、健康福祉課係長（母子保健係）：藤井、子育て支援課主査（保育係）：酒井（以上 10 名）
欠席委員	0 名	
傍聴者	0 名	
議題	(1) 平成 31 年度子ども・子育て支援事業計画の取組みについて【新規事業・拡充事業】 (2) かほく市こども園の定員の変更について (3) 第 2 期子ども・子育て支援事業計画に係るニーズ調査の進捗状況について (4) その他	
配付資料	・会議次第 ・委員名簿 ・資料 1：平成 31 年度子ども・子育て支援事業計画の取組みについて【新規事業・拡充事業】 ・資料 2：かほく市こども園の定員の変更について ・資料 3：かほく市子ども・子育て支援事業計画に関するアンケート調査結果概要 ・資料 3 補足：かほく市子ども・子育て支援事業計画 ニーズ調査〔就学前〕 ・資料 3 補足：かほく市子ども・子育て支援事業計画 ニーズ調査〔小学生〕	

○議事要旨

発言者	発言要旨
1 開会	
2 部長あいさつ	
3 議事	
(1) 平成 31 年度子ども・子育て支援事業計画の取組みについて【新規事業・拡充事業】	
事務局	[資料 1 に基づき、説明]
会 長	・産後ケア事業は、かほく市の現状を踏まえて新たに始めるのでしょうか？
事務局	・かほく市には、産科はないのですが、金沢市・白山市・野々市市・津幡町・内灘町の

	<p>4市2町で産後ケア事業を広域で行えないかということがありまして、金沢市・野々市市・白山市の病院を使い、出産したお母さんが産後鬱という症状が出た場合、産後ケアを広域で取り組んでいきたいと思いますということになりました。</p>
会 長	<p>・産後鬱の宿泊デイサービスというのは、厚労省のモデル事業からスタートしてまだあまり普及していないんですけど、悩んでいる方にとってはありがたい支援じゃないかと思うのですが、かほく市の人も利用できるようになったということでしょうか？</p>
事務局	<p>・そうですね。かほく市の方でも転入されている方や、周りに祖父母がいない方がいまして、身近に相談できる人がいる方ばかりではありません。家族でアパートに住んでいる方もいますから、保健師も訪問したり、いろんなこともするんですけども、デイサービス型・入所型、そういう形でできないかということで予算を要求しております。</p>
会 長	<p>・核家族でなくても鬱になったら、利用したらいいと思います。一泊いくらで利用できるのでしょうか？</p>
事務局	<p>・デイサービス型でしたら、10,000 円のうち、3,000 円が自己負担となります。宿泊は、30,000 円のうち、10,000 円自己負担となります。</p>
会 長	<p>・一泊 10,000 円ということでしょうか？</p>
事務局	<p>・今のところ、宿泊はないと思うんですけど、1 週間滞在される方も中にはいらっしゃると思います。</p>
会 長	<p>・世田谷区のような施設を訪問したことがあるのですが、たくさん宿泊希望があり、夜間とか産んだばかりの時、慣れなかったり、里帰りできなかったりとか鬱傾向が強くなった時に夜間泊まるのはすごい助かっていると思います。ただ、行政が財政支援しているところは満員だったんですけども、全額自費のところは空いてました。世田谷区的全額自費のところは 12,000 円でホテル並みの料金ですが、行政が財政支援しているところは、1,000 円とか 2,000 円とか 3,000 円くらいだったので、これなら利用できるのかなと思いました。4市2町でこういうサービスができるようになったのかなと。鬱傾向になりそうな方は多いので、そういう人が一番慣れない時期をリフレッシュして、夜寝られるようになったり、相談に乗ってもらえるようになると、すごい助かるんじゃないかと思います。何泊かするのでしたら、多少遠くても行くと思います。ただ、値段が高いと利用しないと思ったので、お聞きしました。10,000 円はちょっと高いかなと思います。デイサービス型で 3,000 円かかるのは、おやつや昼食も出るのでしょうか？</p>
事務局	<p>・朝 9 時頃から 1 5 時頃の利用になると思うので、昼食提供も含んでいます。</p>
委 員	<p>・育児援助のヘルパー派遣とは、どのようなものですか？</p>
事務局	<p>・社会福祉協議会から派遣してもらいますが、産前でしたらヘルパーに家事支援、食事支援をしてもらうことが多いです。</p>
委 員	<p>・費用は無償ですか？</p>
事務局	<p>・1 回につき、1,000 円の負担です。午前 9 時から午後 5 時のうち、1 回 2 時間未満の利用となります。</p>
委 員	<p>・ファミリーサポートと違うんですか？</p>
事務局	<p>・違います。家庭にヘルパーを派遣し、家事支援や育児支援をします。</p>
委 員	<p>・知人で、双子を育てている金沢の方がファミサポを利用して、いろんなお手伝いしてもらっていました。</p>

会 長	・ファミサポは、利用者が登録して、マッチングもしてくれるので、家に来てもらってもいいし、その人の家に行ってもいいです。このヘルプサービスは、家に来てもらえるんですか？
事務局	・はい、家に来てもらえます。
会 長	・産前が20回追加になっていますが、産前のニーズはあるのでしょうか？
事務局	・産前でも利用したいという要望もあります。産前は家事支援になるかと思えます。今までは産後があったんですが、産前のサービスがありませんでした。切迫早産等で自宅安静が必要なのに、周りの支援がなかなか受けられないという方もいました。
委 員	・新生児聴覚スクリーニング検査は、病院で検査してきて申請するのでしょうか？
事務局	・母子手帳に2種類のこういう検査がありますが、どちらか検査して窓口に来て申請したら2,000円をチャージした「にゃおんワオンカード」を交付します。任意の検査ですので、検査しない方もいますが、早めに聴覚の検査をしてもらえたらと思います。
委 員	・眼科検査は健診ですか？
事務局	・3歳児健診の時にランドルト環を使って、家庭で視力検査をしてきてもらっていますが、中にはしてこない方もいるので、スポットビジョンスクリーナーを使って、光で目を映せば、斜視とか遠視とか視力以外のものでもわかるので、導入します。
委 員	・学童保育クラブが旧本町集会所にできるということですが、本町の方だけ定員が増えるのか、現在の定員を分けるのか？定員はどのように変わるのでしょうか？
事務局	・宇ノ気中学校のテニスコート横に宇ノ気第1・第2学童保育クラブがありまして、人数は通年で去年より15人多い139人、夏休みは34人多い180人台となり、とても第1・第2だけでは受け入れられないということで、100人と30人程度に2つに分けることになります。分け方は、宇野気区から森区の子と校区外から通っている子で30人程度になりますので、それ以外の子はこれまで通り第1・第2になります。これは、3年の期限付きで考えておりますので、その間に子ども的人数を見込んで、どこに何を建てるか、また増築するのかプランを固めていきたいと思えます。
(2) かほく市こども園の定員の変更について	
事務局	〔資料2に基づき、説明〕
会 長	・定員は見込を考慮して、その都度変えていくものなのでしょうか？
事務局	・利用定員は、国・県・市からの運営費の単価を決める定員になり、定員が少ない方が園に入る運営費の単価が高くなるので、園にとっては必要以上に定員を増やさない方がよいこととなります。ですので、本来の園児数に合わせた定員でその都度変えた方が、園の運営費が多くなることとなります。
会 長	・来年度の定員は、今申込のある人、例えば6月から入園したいという途中入所の人も見込んだ定員なのでしょうか？
事務局	・はい、そうなります。
(3) 第2期子ども・子育て支援事業計画に係るニーズ調査の進捗状況について	
事務局	〔資料3に基づき、説明〕
委 員	・今回、小学生のニーズ調査を回答させてもらったのですが、内容に父親のことがほとんどないと記入していて思いました。先ほどの説明でPAPATOフェスティバルとか父親の育児意識を高める講座とか事業がありますが、ニーズ調査の時に母親が父親に対して、どういうことを望んでいるか聞いて、それらの意見として取り入れたらPAPATOフェスティバルとかPAPATOスポーツがうまくいくと思います。う

	<p>ちは、母親と父親で子育てを分担してやってるので、そこまでニーズ調査の内容で父親にこういうことをやってほしいとかなかったのですが、調査内容を回答してみて、かほく市がイクメンプロジェクトとかで今後やっていくというのであれば、ニーズ調査の中に父親に対する質問をもっと取り入れた方がいいのではないかと思います。</p>
事務局	<p>・前回の設問と今回の国のしなくてはいけない設問に目が行ってしまいました。委員のように夫婦で話し合いながら答えていただくのは理想的だなとお話聞いて思いました。</p>
会 長	<p>・本当にそうだなと私も思いました。子育てプログラム Nobody's Perfect で夫をテーマにしたら、夫への希望や不平不満ですごい盛り上がりました。あの内容はたしかにPAPATOフェスティバルに活用したり、ニーズ調査にも入れれば良かったかなと思いました。働いているお母さんは、結構希望が多いです。うちの職員からもよく出ます。</p>
委 員	<p>・私の会社は男性社員が多いので、何年か前に父親向けの子育て教室を全6回開催させてもらったのですが、今イクメンと言われている時代なので、パパ向けの教室にすると人は多く集まりました。割とお母さんの要望を知らないで、お父さん向けというのは有効だなと感じています。やったことをDVDで残してあるんですけど、その時必要でなかった世代がまたその時のDVDを借りたいという話は何年か経ってくるので、そういった意味で定期的にするのはいいことだと思います。</p>
会 長	<p>・若いお父さんは積極的ということですか？</p>
委 員	<p>・そうです。</p>
会 長	<p>・ぜひいろんなところから活かしていただければと思います。</p>
委 員	<p>・12ページの将来的に利用したい支援で「長期休暇中、子どもたちが学習できるところ」のポイントが高いが、現在かほく市でそういった施設はありますか？</p>
事務局	<p>・勉強できる場所など学習中心でよろしいですね？</p>
委 員	<p>・自習できる場所でもいいと思いますが。</p>
事務局	<p>・中央図書館の2階には学習室がありますが、物音には厳しいので小学生には向かないと思います。数は少ないが、子ども総合センターの2階はフリーで座れる椅子と机がありますし、高松産業文化センターの2階に高松公民館がありますが、テーブルと机はありますので、その2つは静かにしていれば小学生でも大丈夫なところになります。</p>
委 員	<p>・高松公民館は小学校の子も中学校の子も勉強しています。落ち着いて勉強できる場所だが、遅い時間まで勉強しているので、帰りが心配と言われることがあります。</p>
事務局	<p>・2階は午後5時に閉まりますが、1階のロビーは使えます。</p>
委 員	<p>・1階へ行って、何時に子供たちが帰るのかを連絡していただけており、どの子かわかるので、学校でもどうしたのかって言えるんですけど、目の届く所で勉強させてもらっています。中学生も夕方、親御さんがいなくて勉強していることもあります。なかなか遅い時間まで学校に残れないので。</p>
委 員	<p>・中央図書館は、中学生はあまり見かけず高校生ばかりです。校区がちょうど間あって、外日角小学校校区からは少し遠いこともあり、あまり小学生を見かけないです。</p>
委 員	<p>・学園台の自治会長が夏休み中午前中だけでもいいから、集会所に学童に行かせるまでもない子供たちに宿題をさせたいので、看護大生に勉強を見てもらえないかという話がありました。実際に実施されたかわかりませんが、看護大生に自治会から賃金を</p>

	支払うということだったと思います。集会所や公民館を利用して、同じ夏休みの期間は看護大生も午前中だけならっていう子はいると思うので、そういう意味で地域と看護大との連携し、コミュニケーションを取るのもいいかなと思います。
委員	・生涯学習センター2階とか場所ははっきりしないんですけども、そこで看護大生がボランティアで勉強を教えていることはなかったですか？
会長	・どこか知らないけど、ボランティアで行っているというのは聞いたことがあります。
委員	・自分が宇ノ気学童にいた頃、小学生だった子が中学校に進んで、勉強の面倒をみていただいたおかげかわからないんですけど、めでたく高校にも受験合格したし、LDみたいな感じの子だったんですけども、根気強く付き合ってもらって高校通えていると思います。
事務局	・中学3年生でしたら、毎週3地区で学習支援教室を開催し、今言った看護大生に教えていただいています。
委員	・中学校の場合は、各学校でニーズのあるところで看護大のボランティアの方が来ていただいていますし、小学校の場合には、長期休みの時には中学生が来て教えてくれますので、そういう形でただ勉強させるのではなくて、上の学年の子たちが来てっていうのはしています。中学校のボランティアは継続的にずっと入ってもらっています。
会長	・学園台のそういう企画される方がいらっしゃるのでしたら、看護大に言っていただければと思います。募集して何人集まるかわからないですけども、やっていけばいいかなと思います。今は勉強する場所だったんですけど、先ほど子ども食堂のお話で、居場所になるスペースがあちこちにあればいいと思いました。子ども食堂っていうのは、これからどのような予定なのですか？
事務局	・かほく市では今のところ、作る予定はしていません。行政側が作るのではなくて、一般の各団体など、いろんなところがやってみたいということであれば、財政的支援は惜しまないと一般質問で答弁させていただきました。年に3回でも4回でもやってみたいということを期待しているんですけども、施設の面とかでハードルがあります。いつでもウエルカムです。
会長	・勉強する場所もお昼ご飯が必要になってくるわけで、その居場所でご飯も勉強もできるというような取り組みをしたら、行政からどれだけか支援が出るというシステムがあれば手を挙げる人がいるかもしれないと思いました。何も支援がないと余程熱意のある人じゃないとしないなと思います。金沢市で、やろうとしてる人がいると聞いたことありますが、すごく難しいと思うので、サポートのシステムがあつたらいいなって思いました。
委員	・児童館で食事はできないんですよね？決まりがあると思うんですけども、金沢市の城北児童館では、工作室なら食べられますと案内いただきました。親がついてないとそういう施設に行けないと子どももしんどいし、親も負担も多いと思うんですけど、もうちょっと敷居を低くして、誰でも通って来れて、交流とかできればと思います。
事務局	・しています。ただ、お昼だけ1回家に帰ってくださいと言ってます。
会長	・児童館で子ども食堂は発展性を考えられますよね？子ども食堂を新たに立ち上げるのは、すごい大きいことになるけど、既存のそういう施設で食べられないのでしたら、食べられるようにしたり、お母さん方が持ってきてその場で食べるっていう人もいますし、食事を出してくれるとほっとしますよね。金沢市には助産院があつて、お昼ご飯

	<p>出しています。手作りのそれが鬱とか悩んでる人にとってはなによりもほっとする。そこでご飯をもらって交流ができる。コミュニケーションが苦手な人もそういう場を通して、集団に馴染んでいくというか、仲間意識というか、通っている者の気持ちがほぐれるというか、ご飯食べていきなよって感じですよ。すごくいい場所になっています。食事って不思議ですけど、一緒に食べたら仲良くなるので、そういうのも柔軟に考えていけたらなど。可能性はいっぱいあるかなと思いました。金沢市の助産院は行政の支援を受けています。あと、先ほどの説明で近所付き合いがほとんどない人が2割おり、サークルにもほとんど参加するつもりはない6～7割で、今も参加していないし、今後も参加するつもりはないっていう人がいるから、仲良くなれるような場所や機会を設定すれば、行こうかなと思うのではないのでしょうか。もう既にできているサークルとかそういうところや、近所付き合いはいろいろ気をつかわないといけないしという感じで避けるのかなと思うので、仲間作りとか仲良くなるための仕掛けっていうのが、必要なんじゃないかなと調査を見てすごく感じました。</p>
<p>委員</p>	<p>・高松のまちかど交流館でオレンジカフェという認知症サポーターも毎月行かせてもらっています。高松小の子も中学生も行っていますし、お年寄りの方と繋がれる場所になっています。親が子供を連れて、親同士、子供同士の交流は結構ありますが、家にお年寄りがいない家の子供たちが、お年寄りとの異世代と交流できる所があってもいいのかなと。子育ては親だけで育てるだけでなく、地域の方にも育ててもらっているんで、そこの交流というのでもいいのかなと思います。ただ、オレンジカフェの時にも紹介していますが、なかなか人数が増えないし、難しいかと思っています。学校にお年寄りの方が来てもらう交流はあるのですが、実際本音でしゃべられるような場所、先ほど言った子ども食堂もそうですけども、いろんな年代の方と子供たちが仲良く、頼りになる大人としゃべられる場所や機会があってもいいのかなと思います。福祉協議会にもお願いしまして、河北台中の時にも子どもたちがいろんな地域の方と触れ合うことをしてきましたけれども、実際にオレンジカフェに通えるようになって、地面に足がついたところからお子さんを育てることを親が実際考えてくださるといいのかなと思います。おじいちゃん、おばあちゃんがいつか認知症になるけれども、予防できることもあるし、そういう機会にまた勉強できるといいなと思います。子供たちが優しくなりますし、福祉関係に進みたいという子もいましたので、できるだけその場所が増えるといいなと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>・本当ですね。そういうご飯とかイベントとか仕掛けが必要です。でもイベントは、その時だけかもしれないので、月1回でも継続的な企画があるといいし、お母さん同士で仲良くなってもらい、その発展から高齢者との関わりだとか。私の家の近くの老人保健施設に近所のおばさん方が寄ってコーヒーを入れるコーナーがあります。月に1回くらい、そこになんとなく近所の方が寄ってくるみたいな感じでやっています。そこにたまたま子育てのイベントをやっていて、一緒にコーヒー飲んだら？となり、そういう自然な形で食べ物はみんなを引き寄せる。それが違和感なく常にそこにコーヒーがいつ行ったら、安く飲めるとか食事が安くできるとかそういうのはいいのかなって思いました。</p>
<p>委員</p>	<p>・かほく市は公園とか子育て支援の施設は充実してて、未就園児とか遊ぶようなところは、室内でもそれなりにありますが、小学生になると全然運動量が違うし、雨の日になると遊ぶところがない。今、健民体育館が立派なものが造られるし、その中の計</p>

	<p>画にそういうスペースが造られるとどうなのか。まだ計画段階だし、今ならまだ入れられるかなど。予算的なこともあるし、小学生が遊びに来て、親はそこで運動して健康づくりみたいな感じで。いろんな世代が集まれる総合施設みたいなものがないのかなと思いました。</p>
会 長	<ul style="list-style-type: none"> ・自由意見の中にも、大型の室内公園がほしいと書いてありました。
委 員	<ul style="list-style-type: none"> ・金沢市の浅野川体育館や城北体育館は子供たちが申し込めば、使わせてもらえる体育館なので、バスケットとか卓球はけっこう来ています。規則さえ守れば小学生でも中学生でも使わせてもらえます。金沢市は割とあるので、同じような施設がかほく市にもあれば、子供たちも規則を守る大切さもわかりますし、ぜひそういうことをしていただけるとありがたいです。
会 長	<ul style="list-style-type: none"> ・自由意見の中に3歳までは親元にいさせてあげられるようサポートする制度を期待しますとありますが、フランスでは自分が働いて保育をうけるか、自分が子供を育ててお金をもらうか選ぶことができます。その人の人生設計によって、自分の仕事を全うしたいというキャリアウーマンの考えの人もあるし、本当は子供を育てたいけど経済的に働きにいかなければならないから預けている人もいるし、いろんな価値観を持った人がいるので、選択できるというのが国の政策の話になりますけど、そういう風に将来なっていったら、いいなと思いました。もっと大きい視野で捉えていただければと思います。
4 開会	